

北海道教育大学退官記念演奏会

元日本フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者 北海道教育大学岩見沢校教授



阿部 博光

HIROMITSU ABE

J.S.バッハのフルートの世界

J.S.バッハ

カンタータ208より「羊は安らかに草を食み」 BWV208
無伴奏フルートのためのパルティータ イ短調 BWV1013
「音楽の捧げ物」より トリオ・ソナタ ハ短調 BWV1079 Nr.8
2本のフルートと通奏低音のためのトリオ・ソナタ ト長調 BWV1039
ブランデンブルク協奏曲 第4番 ト長調 BWV1049



フルート
阿部 礼奈



ヴァイオリン
阿部 幸奈



チェンバロ
阿部 佳子

Sapporo **札幌公演**
2020年3月1日(日)
開場13:00 開演13:30

札幌コンサートホールKitara 小ホール

前売り 一般3,000円 学生2,000円
当日 一般3,500円 学生2,500円

キタラチケットセンター・道新プレイガイド・札幌市民交流プラザチケットセンター

ミュージック・ギャラリー
011-211-1463

札幌市・札幌市教育委員会・札幌音楽家協議会・(一社)日本フルート協会
札幌フルート協会・HBC北海道放送・北海道新聞社

Tokyo **東京公演**
2020年3月8日(日)
開場13:30 開演14:00

東京オペラシティ・リサイタルホール

一般¥3,500(DMC会員¥3,000)
学生¥2,500(DMC会員¥2,000)

日時

会場

入場料

お問い合わせ

後援

パウエル・フルート・ジャパン
03-5339-8383 flute@powell-japan.com

(一社)日本フルート協会

阿部 博光 HIROMITSU ABE



函館出身。北海道教育大学札幌校特設音楽科を経て、1976年東京芸術大学入学。第45回日本音楽コンクール入選。在学中に日本フィルハーモニー交響楽団へ入団。1980年東京芸術大学卒業。1982年文化庁芸術家在外研修員としてスイスのバーゼル市に留学。ペーター＝ルーカス・グラーフ、レーモン・メラーン氏の両氏に師事。1984年より東京で10年連続リサイタルを開催。日フィルでは首席フルート奏者を務め、ソリストとしても数多くの演奏会に出演。1992年小林道夫 (Cemb) 漆原啓子 (VI) 広田智之 (Ob) 菊地知也 (Vc) とアンサンブル《パロック21》を結成、CDをリリースする。1995年17年間に亘した日本フィルを退団し、北海道教育大学岩見沢校助教授に就任。1998年札幌市民芸術祭大賞受賞。1999年より「阿部博光室内楽シリーズvol.1～10」を札幌コンサートホール Kitaraにて開催。2002年札幌文化奨励賞受賞。CD《笛楽》、CD《フルート&ピアノデュオリサイタル》をリリース。2003年より「OKUI MIGAKUギャラリートコンサート」コーディネーターとして若手音楽家の支援を目的としたコンサートを開催、すでに120回を超えている。2004年より「阿部博光リサイタルシリーズvol.1-14」を札幌コンサートホール Kitaraにて開催。2013年第43回北海道文化団体協議会賞受賞。2018年第47回札幌芸術賞受賞。これまでに故小松昭五、細川順三、三村園子、故小泉剛、故吉田雅夫の各氏に師事。日本音楽コンクールをはじめ数多くのコンクールの審査員を務めている。現在、北海道教育大学岩見沢校教授。札幌大谷大学非常勤講師。HBCジュニアオーケストラ常任指揮者。札幌音楽家協会会長。札幌フルート協会会長。日本音楽芸術学会会長。日本フルート協会常任理事。アジアフルート連盟理事。札幌交響楽団評議員。ハイメス評議員。PMF評議員。札幌市芸術文化財団評議員。日本演奏連盟会員。後進の指導にあたりながらリサイタル、室内楽を中心に幅広い活動を行っている。



フルート
阿部 礼奈

東京出身。中学入学時より父の手ほどきでフルートを始める。第54回全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。第14回フルートコンヴェンションコンクールソロ部門第2位。小松綾とのフルートデュオArkoによりオルフェウス室内楽コンクール入賞、第15回クーラウ国際フルートコンクールデュオ部門第1位など、数々のコンクールに入賞。ソリストとしてはこれまでに、札幌交響楽団、藝大フィルハーモニア、バーゼル交響楽団と協演。2004年東京芸術大学附属音楽高校卒業。2008年東京芸術大学音楽学部を卒業後、東京芸術大学大学院を経てバーゼル音楽院に留学。バーゼル・BOG若手音楽家の奨学金を授けられる。修士課程コンサートディプロマ科、ソリストディプロマ科を共に優秀な成績で修了。2012年、2013年度ロームミュージックファンデーション奨学生としてバリエコールノルマル音楽院にて演奏家高等ディプロム、コンサーティストディプロムを取得。2015年よりバーゼル音楽院にてフルート教育学を学び2017年に音楽教育学(フルート教授法)のディプロムを取得する。これまでに阿部博光、八條美奈子、細川順三、金昌国、萩原貴子、神田寛明、高木綾子、フェリックス・レングリ、工藤雅子、工藤重典 各氏に師事。現在 Klang Konservatorium Basel のフルート講師の他、スイスを中心に後進の指導にあっている。またスイスの Neues Orchester Basel, Musique des Lumières などのオーケストラに客演奏者として参加すると共に、ソロから室内楽まで幅広く活動を広げている。



ヴァイオリン
阿部 幸奈

札幌出身。4才で桐朋学園子供のための音楽教室札幌教室に入室。6才よりバイオリンを始め、8才でHBCジュニアオーケストラに入団。07,08,09,11年 北海道毎日学生音楽コンクールに入賞。10年 第3回札幌大谷音楽コンクール優秀賞、大谷賞。11年～13年若手音楽家育成アヤメ基金主催演奏会に出演。15,16,18年 Euro Music Festival&AcademyHalle に参加。16年 第6回情熱の日・芸術祭コンクールシュレー優秀賞 札幌市教育委員会教育長賞 読売新聞北海道支社賞。17年 第5回Kジュニア&学生音楽コンクール優秀賞、第6回デザインK音楽コンクール奨励賞。18年 第28回日本クラシック音楽コンクール全国大会第5位(1位～4位なし)、第12回バーテン音楽コンクール全国大会第3位。19年PMF2019アカデミー生。札幌《そらのコンサート》(奥井理ギャラリートコンサートシリーズ)等に出演。ヴァイオリンをこれまでに佐藤郁子、富岡雅美両氏に、現在 漆原啓子、堀 正文 両氏に師事。室内楽を現在 漆原啓子、伊藤亮太郎、池田菊衛、菊地知也、鈴木康浩、練木繁夫 各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業後、現在 桐朋学園大学大学院修士課程1年在学中。



チェンバロ
阿部 佳子

福岡出身。都立芸術高校、桐朋学園大学卒業。卒業後ドイツ・フライブルクでピアノをエディット・ビヒト＝アクセンフェルト女史に、スイス・バーゼル音楽院でチェンバロをロルフ・ユングハンス氏に師事。帰国後、室内楽をはじめ、オーケストラの鍵盤奏者、合唱伴奏者など、主にアンサンブルピアニストとして幅広く活躍。夫であるフルーティスト阿部博光と長年デュオを組んでいるほか、内外の演奏家とのステージも多い。各コンクールやセミナーの伴奏を数多く務める。これまでに故大島君子、故岡部守弘、故岡林千枝子、岩崎淑、故井上直幸の各氏に師事。1995年より活動の拠点を札幌に移し、後進の指導や若手演奏家の育成等にも力を注いでいる。札幌奥井理ギャラリートコンサートシリーズのコーディネーターとしてこれまでに120回演奏会開催。現在、札幌大谷大学非常勤講師、札幌大谷学園附属音楽教室講師主任。北海道桐朋会会長、全日本ピアノ指導者協会正会員、日本ピアノ教育連盟支部運営委員。カローザ、ハイメス、各会員。

VERNE Q. POWELL FLUTES

フルートの究極。

1927年、ボストンで誕生して以来、パウエル・フルートはいつの時代にもフルーティストの心をとらえてきました。コンサートホールに冴えわたる豊かな響き、正確なイントネーション、快活でスムーズなアクション、気品に満ちたフォルム、これら全てにV.Q.パウエルから受け継がれてきた伝統のクラフトマンシップが息づいています。パウエル・フルートは今、フルートを愛し、真の芸術性を追求していただく方々のための、究極のフルートとして存在します。



パウエル・フルート・ジャパン

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭和ビル8F
TEL 03-5339-8383 FAX 03-5339-8384 flute@powell-japan.com
営業時間 10:30am～7:00pm 木曜定休(木曜日が祝・祭日の場合、営業)
www.dolce.co.jp